

2008-[IV-34]

台湾総合研究Ⅱ
—民主化後の政治—

若林 正文 編

2008年3月

独立行政法人 日本貿易振興機構

アジア経済研究所

調査研究報告書

[新領域研究センター]2008-[IV-34]

[台湾総合研究Ⅱ－民主化後の政治－]

台湾総合研究Ⅱ
—民主化後の政治—

若林 正文 編

2008年3月

独立行政法人 日本貿易振興機構

アジア経済研究所

目 次

はしがき	iii
第1章 陳水扁の政権運営	小笠原 欣幸 1
第2章 新興民主主義と腐敗 —陳水扁政権期の腐敗分析への予備的考察—	松本 充豊 25
第3章 台湾の税制に関して	佐藤 幸人 45
第4章 台湾ナショナリズムの現在	若林 正文 67
第5章 胡錦濤政権の対台湾政策と中台関係 —「反国家分裂法」と第17回党大会報告の分析—	松田 康博 93
第6章 台湾の国際参加	竹内 孝之 111

執筆者一覧（執筆章順番）

小笠原 欣幸 東京外国語大学

松本 充豊 長崎外国語大学

佐藤 幸人 アジア経済研究所

若林 正文 東京大学

松田 康博 防衛研究所

竹内 孝之 アジア経済研究所

はしがき

アジア経済研究所は2007年度から、「台湾総合研究Ⅱ——民主化後の政治」研究会（若林正丈主査）をスタートさせた。この報告書はその中間成果である。研究会は2008年度も継続し、最終成果を2009年9月に刊行することを予定している。

なお、2006年度と2007年度、姉妹研究会として「台湾総合研究Ⅰ——企業と産業」研究会（佐藤幸人主査）が実施された。既にその最終成果は取りまとめられ、今秋の刊行を目指している。

研究会の実施にあたっては、多くの方からご協力をいただいた。国内においては9回、研究会を開いたが、うち3回は講師をお招きして議論を行った。講師として来ていただいた楊永明（国立台湾大学）、若畑省二（元信州大学）、岸川毅（上智大学）の3氏には心よりお礼を申し上げたい。また、9月と2月には台湾で、10月から11月にかけて中国で、研究会のメンバーが現地調査を実施した。その際には多くの方からご助力をいただいた。この場で深く感謝申し上げたい。

上述のように研究会は2008年度も続く。残り1年のなかで議論を深め、最終成果の質を高めていかなければならない。そのため、この報告書に対して忌憚のないご意見、ご批判を頂戴できることを期待している。

2008年3月

若林正丈

